

体験活動参加型（こども園）

学校名等	福東こども園(輪之内町)
実施日時	平成29年12月26日～平成30年1月8日
会場	各家庭
参加人数	3歳以上児(年長22名・年中20名・年少20名)
学習課題(分野)	休みの過ごし方・ハグ運動(約束運動)
運営者の願い	冬休み中、年末年始で多くの方との関わりと持ったり、家庭で過ごす機会を大切に、家庭で頑張った事(早寝早起き朝ごはん・お手伝い・歯磨き・ハグ)の4項目を挙げ、カレンダーにできた事の色を塗る方法で、毎日規則正しい生活に心掛けてもらいたいという願いと、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動としてハグをする内容も取り入れた。



<ふゆのおやくそく>
カレンダーの色塗りを
して、持ってきてくれました。

学習の内容

<案内文より>

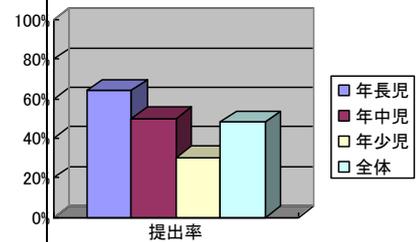
案内文をいただき、園児が簡単にできる内容と達成感が味わえるように、親しみのあるカレンダーで表示し、冬休みといった生活のリズムに乱れが生じやすい期間に園児が毎日できる事を挙げ、休みの期間に取り組んでいただけるように考えました。

夏休みにも実施していますが、今回は、「話そう！語ろう！わが家の約束」の運動を一緒に行い、少しでも多くの家庭でハグをしていただき、園児に愛情を伝えていただこうと思いはじめました。

2学期終業式で、カレンダーの内容とやり方の説明をし、実施しました。

<取り組みの進め方>

- 12月26日～1月8日の冬休み期間行う。
- 家族や親戚と会う機会が多い時期に誰とでもハグして良い。
- 各家庭でカレンダーを掲示してもらい、園児が達成した項目の色を枠の中に塗る。
○はやねはやおきをして、あさごはんをたべる(あかい) ○おてつだいをする(きいろ)
○はみがきをする(あおい) ○かぞくのひとにハグをしてもらう(みどりいろ)
- 期間中、家庭で“ふゆのおもいで(たのしかったこと)”を話したり、語っていただき、カレンダーに記入する。
- 冬休み明けに提出。提出した子には、“がんばったで賞”の表彰を行う。



<集計結果>

休み中の出来事や約束した事の達成状況を各クラスで語る時間を設け、一人一人が有意義な休日を過していた事に気づけた。カレンダーの提出率は、全体で48%であった。園児に聞かけると、「家にある！」「明日持ってくる！」と話す、なかなか提出までは至らない子が多かった。

年長児 22名中 14名の提出 (64%) 年中児は 20名中 10名の提出 (50%)
年少児は 20名中 6名の提出 (30%)

<「話そう！語ろう！わが家の約束」運動について>

約束を家庭で決める事はできなかったが、“話そう！語ろう！”の点に着目して行った。“ふゆのおもいで(たのしかったこと)”を家族で話したり、語ったりできるように、出来事を記入する欄を作った。

<効果>
“ふゆのおもいで(たのしかったこと)”の中に、「たくさんギューしてもらった」というハグ体験の良い感想を得る事ができました。

<年長児>
・お年玉で本やおもちゃを買いました。
・お兄ちゃんとサッカーをしました。
・山登りをして楽しかった。
・買い物に行って楽しかった。
・おじいちゃん、おばあちゃんの家に行ったよ。

<年中児>
・人生ゲームをしたこと
・ボーリングに行った事
・みんなでご飯を食べたこと
・お友達と遊んだこと
・おばあちゃん家に行ったこと。

<年少児>
・ディズニーランドへ行きました。
・たくさんギューしてもらいました。
・東京スカイツリー、ロッテホテルに泊まりました。
・海を見に行きました。

※楽しかった事を家庭で話し合えた結果が得られました。

<活動を通して>

今回提出率が48%という半数を越えられなかったが、園児の話から家族過ごした体験は貴重であったと思う。その後、体験した事を絵で表現したが、親戚と食事をした絵、もちつきをした絵、初詣に行った絵、たこあげ、こま回しをした絵など、正月ならではの体験をした子がいた。その他、家族でおでかけをしたり、買い物に出かけたりした子もおり、登園した園児達は話を聞いてもらいたい気持ちであふれていた。

今回の活動を通して、家族との関わりと深め、基本的な生活習慣を乱さないように過ごしていただけたと思う。次回の休みにもカレンダーを作成し、活動に積極的に関わってもらえる方法を考えていきたい。

